

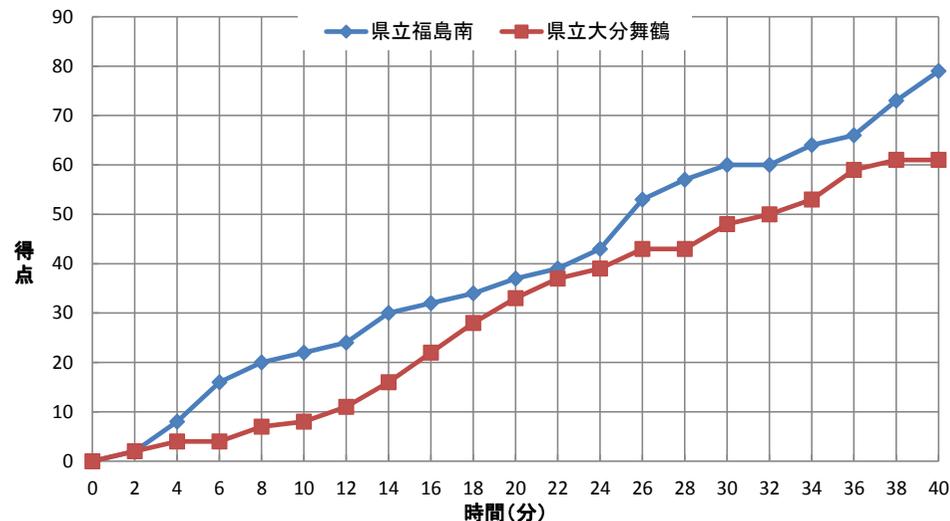


平成28年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会  
第69回全国高等学校バスケットボール選手権大会

個人トータル表

男子		平成28年8月1日 12:50 開始											
2回戦		県立総合体育館大アリーナ D											
◎ 県立福島南 (福島県)		79		61 県立大分舞鶴 (大分県)									
		( 22 1st 8 ) ( 15 2nd 25 ) ( 23 3rd 15 ) ( 19 4th 13 )											
番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則	番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則
4	水野 幹太	-	-	-	-	-	* 4	赤嶺 充希	5	0	2	1	0
* 5	川野 健	12	2	3	0	2	* 5	吉良 知将	12	0	4	4	4
* 6	木口 雄之亮	22	0	11	0	3	* 6	蠣原 弘太郎	8	0	4	0	1
* 7	半澤 一貴	27	1	12	0	2	7	泥谷 椋平	0	0	0	0	0
* 8	半澤 凌太	14	2	4	0	2	8	久原 大弥	0	0	0	0	0
* 9	郡司 諒	4	0	2	0	2	* 9	長谷川 聖	5	1	1	0	1
10	鈴木 耀里	0	0	0	0	1	10	小野 駿斗	-	-	-	-	-
11	渡邊 剛至	-	-	-	-	-	* 11	木下 碧人	25	5	4	2	2
12	菅野 瑤	-	-	-	-	-	12	川井 健太	0	0	0	0	0
13	穂積 颯人	-	-	-	-	-	13	鈴木 裕登	-	-	-	-	-
14	大山 兼進	0	0	0	0	2	14	山崎 蒔志	6	0	2	2	1
15	仲里 有人	0	0	0	0	2	15	永松 知也	-	-	-	-	-
コーチ	水野 慎也					0	コーチ	齋藤 哲也					0
Aコーチ	浦山 英介						Aコーチ	田所 伸					
合計		79	5	32	0	16	合計		61	6	17	9	9
主審: 山住 泰光													
副審: 塩谷 禎													

得点経過



CTO	1・2P	3・4P			OT1	OT2	OT3	OT4
TeamA	:	:	36:23	:	:	:	:	
TeamB	7:12	:	24:48	37:03	37:58	:	:	

〔戦評〕

第1P、両チームディフェンスはハーフコートマンツーマンでスタート。大分舞鶴は#11の3Pシュートを皮切りに、#11を中心とした攻撃を展開する。福島南は激しいディフェンスからチャンスを作る。大分舞鶴のターンオーバーを誘い、早い展開の攻撃を仕掛ける。#5を起点として、多彩な攻撃から中・外バランスよく得点していく。22-8と福島南が14点をリードして第1P終了。

第2P、大分舞鶴はディフェンスのプレッシャーを強める。福島南は得点が伸び悩み焦りからか、ミスを連発。大分舞鶴が早い展開ながら、確実にゴールを決めていく。福島南は開始5分でチームファウルがかさみ、ディフェンスに積極性を欠く。大分舞鶴はオフェンスリバウンドをことごとくひろい、チャンスを拡大していく。大分舞鶴#11の再三の3Pシュートで得点差を4点に縮める。37-33と福島南がリードし、前半を終える。

第3P、開始直後から、両チーム激しくディフェンスをし、一進一退の攻防を繰り返す。残り5分30秒、大分舞鶴のターンオーバーから、福島南#6の速攻が決まる。これをチャンスと見るや、福島南はオールコートのマンツーマンプレスを仕掛ける。大分舞鶴は激しいディフェンスにミスを重ね、得点差を10点に広げられる。タイムアウト後も流れは変わらない。大分舞鶴#11の3Pシュートで巻き返すも、ゴール下のシュートチャンスをものにできず流れに乗れない。60-48でこのピリオドを終える。勝負は第4ピリオドへ。

第4P、福島南、大分舞鶴ともに激しいディフェンスを展開し、お互いに流れを渡さない。福島南は#6、大分舞鶴は#11を中心にオフェンスをしかける。残り3分50秒、大分舞鶴#11の3Pシュートで5点差と詰め寄る。追い上げられる焦りからか、福島南はオフェンスファウルを犯すなどミスを重ねる。大分舞鶴相手のミスからの速攻を決めさらに点差を縮める。タイムアウト後、福島南は#7を中心としたスクリーンプレイをもとに得点を重ねる。激しさを増す福島南のディフェンスの前に今度は大分舞鶴がミスを繰り返してリードを広げられる。試合終了間際まで福島南の猛攻は続き、79-61で福島南が勝利した。敗れはしたが、試合を通して、賢明にハードワークを続けた大分舞鶴を称賛したい。

戦評: 崎家 岳

記録: 広島文教女子高校